

# ニューズレター No.36

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.jade-web.org/> 発行人 穂屋下 茂

2010(平成22)年12月8日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.36をお届けいたします。今回は、

- (1)会誌特集記事募集の案内
- (2)ニューズレターのバックナンバー公開
- (3)第7回全国大会のお知らせ

についてお知らせいたします。

## 会誌特集記事募集の案内

ICT活用部会の小松川浩先生(千歳科学技術大学)から、会誌特集記事「eラーニングを活用したリメディアル教育の実践事例」への投稿依頼のお知らせをいただきました。以下にお知らせいたします。

### 【特集の背景・目的・趣旨】

入学前教育を中心に、リメディアル教育でeラーニングを活用する事例が増えています。しかし、その有効性については、未だ十分にコンセンサスが図られている状況とはいえません。

一般に、eラーニングの導入(コンテンツの開発やシステムの運用)だけでは教育的な効果向上は期待できません。しかし、教育プログラムの中に上手に組み込むことで、学習意欲の向上が期待できます。こうした視点から、第6回全国大会では、大学が主体的・組織的に行うリメディアル教育でのeラーニング活用の事例研究を集め、ご発表を頂きました。

本特集号では、第6回全国大会の企画セッションでの研究発表事例を踏まえ、eラーニングを活用した入学前教育や初年次補習教育の有効性に焦点をあてた事例をベースとした実践研究論文を募集します。基本的には、入学前や初年次補習教育のように大学として実施する教育プログラムで、eラーニングをどのように活用して効果を上げたかを論じているものとします。ただし、教育的な評価を伴わずとも、多くの大学が組織的な運用を行う上で参考となる事例は歓迎します。また、eラーニングの体系的な新規性は

問いませんので、民間提供や他大学提供のシステム利用でも構いません。

### 【特集論文の構成】

依頼論文と一般公募論文から構成されます。依頼論文は、第6回全国大会でのICT部会企画セッション(eラーニングを活用した効果的なリメディアル教育の実践)にてご発表頂いた内容を中心に特集論文を依頼します。ただし、本分野では多くの実践的な研究がなされていることから、一般会員からの論文公募も行います。第6回全国大会の企画セッションでの発表事例を参考にご投稿下さい。

### 【会誌掲載時期(予定)】

学会誌(第6巻2号)

### 【記事種別と頁数】

論文・刷り上がり 4頁~8頁(会誌バックナンバーあるいは割り付け見本を参照)

<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html> から、必要資料をダウンロードしてご利用ください。特に、原稿執筆の際は、投稿原稿割付見本ファイルに記述がある内容にしたがいながら、このファイル自体を編集する形で、ご執筆ください。

### 【提出締切日】

2011年3月25日(金)(可能な限り早めのご提出をお願いいたします)

### 【記事題目案と記事中で取上げる内容】

いずれか一つが該当することが望ましい

- ・組織的な観点で行っている(運用している)eラーニングの取組み
- ・実証的な評価(学習者アンケート・学力調査等)が行われていること
- ・リメディアル教育に関係し、多くの大学にとって参考となること

## ニューズレターのバックナンバー公開

2005年7月10日に発行されたニューズレターNo.1をは

はじめとするバックナンバーを、学会ホームページ

<http://www.jade-web.org/jade/guidance/newsletter.html>

から閲覧・ダウンロードできるようになりました。

学会設立当時の状況を振り返ることから、最近の情報の確認まで、ニューズレターをご活用ください。

## 第7回全国大会のお知らせ

2011年度の全国大会は、以下の要領で開催のために準備を進めています。また、会期中に日本リメディアル教育学会総会も開催する予定です。さらに、例年行われている前夜祭も名称を改めて実施する予定です。

今後の情報は、学会ホームページ

<http://www.jade-web.org/jade/conference/conference.html>

に逐次掲載されますので、ご確認ください。

### (1)日程

2011年9月2日(金)～3日(土)

### (2)会場

福岡大学

所在地:福岡市城南区七隈 8-19-1

<http://www.fukuoka-u.ac.jp>

### (3)開催内容

特別講演

シンポジウム

ワークショップ

一般研究発表

### (4)プログラム案(変更される場合があります)

9月2日(金)

12:00～	受付開始
13:00	開会
13:00～13:15	開会の辞(日本リメディアル教育学会会長)
13:15～14:45	特別講演
14:45～14:55	休憩
14:55～15:25	学会総会
15:25～15:40	展示企業紹介
15:40～16:00	休憩
16:00～18:00	セッション1
18:15～20:00	情報交換会

9月3日(土)

9:00～	受付開始
10:00～12:00	セッション2
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	セッション3
15:00～15:20	休憩
15:20～17:20	セッション4

### (5)スケジュール概要(変更される場合があります)

2011年

2月下旬:部会・委員会からの企画提案完了

4月中旬:学会ホームページ・ニューズレター・会誌会告により開催案内。学会参加・情報交換会参加・一般研究発表申し込み受付開始

6月中旬:一般研究発表申し込み締め切り

6月下旬:一般研究発表審査結果通知

7月中旬:シンポジウムなどの予稿原稿および一般研究発表予稿原稿の受付締め切り

8月中旬:前夜祭(仮称)参加申込締め切り、大会参加・情報交換会事前申込締め切り

### (6)第7回全国大会実行委員会

実行委員長:寺田 貢

実行委員:上村隆一、江原 由裕、大津敦史、鍵山茂徳、鞍掛哲治、小藺和剛、鈴木照夫、高橋正克、高橋美知子、田口 純、津森伸一、廣嶋道子、米満 潔

顧問:小野 博、川瀬義清、穂屋下 茂

## 会誌への論文投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。詳しくは <http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html> をご覧ください。

【文責】寺田 貢